

# はじめに

豊中市の南部地域は、歴史のあるまちで活気にあふれています。とりわけ昭和に入ってから、商工業を中心に発展し、人口も急増しました。駅前に集積する商業は賑わいを生み、ものづくり企業の集積はまちに豊かさをもたらしました。また、由緒ある神社や大阪音楽大学が立地するなど歴史的・文化的な社会資源が豊富で、祭りなどを通じたご近所づきあいは下町らしい人情味のある豊かな風土を生み出しています。

一方で、少子高齢化が進み、まちの活気に陰りが見えはじめています。また、長期の景気低迷などによる社会経済環境の変化は、地域経済や住民生活、更には、次世代を担う子どもたちの健やかな育ちにも影響を及ぼすことが懸念されています。

この基本構想は、整備検討会議や市民会議、ラウンドテーブルなどの意見を集約し、求められる施設とその機能、連携のあり方、取り組むべき事業のイメージをまとめたものです。今後は、この基本構想を基礎として、（仮称）南部コラボセンター建設に向けて皆さまのご意見をお聞きしながら調査検討を進め、さらに具体化させてまいります。



豊中市南部地域の公共施設等の分布